

# ふちゅうの教育

主な内容

2・3面…イベントのお知らせ等  
4面…特別支援教室の全面实施 5面…教科書採択等  
6・7面…シリーズ記事等 8面…登下校中の安全確保等

発行元

府中市教育委員会事務局 教育部教育総務課  
TEL 042-335-4424 FAX 042-334-0946

ホームページ

<http://www.city.fuchu.tokyo.jp/kyoiku/index.html>



## ラグビーワールドカップ2019™ 開催中

府中市教育委員会 × ラグビー



### 府中第二中学校 ラグビーポール設置記念式典



▲記念式典後に府中第二中学校ラグビー部員とプロ選手がパスを通じて交流



▲府中第二中学校ラグビー部員の島崎さん

府中第二中学校では、「ラグビーのまち府中」唯一のラグビー部を平成28年に創部し、熱心に活動を続けています。しかし、従来の校庭では、十分にゴールキックの練習を行えないことから、この度、ラグビーポールを1台設置しました。

8月30日(金)にラグビーの普及啓発や現在開催中のラグビーワールドカップ2019の気運醸成を兼ね、ラグビーポール設置記念式典を行いました。

式典は、和太鼓部の演奏で始まり、高野市長をはじめとする多数の来賓の方からお祝いのご挨拶が述べられました。また、合唱部を中心とした全校生徒による校歌斉唱が花を添え、最後には、高野市長、教育委員会委員の松田努氏(元日本代表)、東芝ブレイブルーパスのコンラッド・バンワイク選手、サントリーサンゴリアスの大島佐利選手、府中第二中学校ラグビー部の島崎聖弥さんが、ゴールキックを披露し会場を盛り上げました。

### ラグビーワールドカップ2019 マッチボールデリバリーキッズ

10月13日(日)に横浜国際総合競技場で行われる日本対スコットランド戦のマッチボールデリバリーキッズ(試合に使用するボールをキックオフ直前にグラウンドにいる審判へ運ぶ役割)に府中第六中学校2年生の上杉翔真さんが選ばれました。

上杉さんは「選出された時は、とてもびっくりしました。世界のトッププレイヤーの使うボールを運ぶのは、一生に一度なので緊張しますが、楽しく頑張ります。」との意気込みを語ってくれました。

日本代表の応援をするとともに、大役を担う上杉さんも応援しましょう。



▲マッチボールデリバリーキッズに選ばれた上杉さん

### 東芝ラグビー部あいさつ運動

府中市を本拠地とする東芝ブレイブルーパスの選手たちが、地域の子どもたちに安心感を与えられればとの思いで、通勤や練習参加への合間に通学路で子どもたちに声掛けをしています。

実際に活動をしている選手たちは、「子どもたちとのあいさつは元気をもらえる」、「ラグビーはコミュニケーションが大事なスポーツ、地域でもコミュニケーションをとり、子どもたちにとって顔見知りの大人になれば」と話してくださいました。

子どもたちからは「ラグビー選手がいてくれてうれしい」、「選手と触れ合えて楽しい」という声がありました。



▲通学中の子どもたちとあいさつをする選手たち(本宿小)

# イベントのお知らせ

## 市民文化の日



10月の第2日曜日は「市民文化の日」です。市内の8つの文化施設等において無料のコンサートや体験、アートマーケットなど様々なイベントを開催します。

文化・芸術の豊かさや安らぎの時間をお楽しみください。

イベント開催時間・事前申込等の詳細は市内各施設に設置のパンフレット、または9月11日号広報ふちゅうや市ホームページをご覧ください。



▲学習センター講座受講生による発表会

- 【日 程】 10月13日(日)
- 【会 場】 ルミエール府中(市民会館・中央図書館)、  
ふるさと府中歴史館、武蔵府中熊野神社古墳展示館、  
府中市郷土の森博物館、府中市美術館、  
府中市生涯学習センター、府中の森芸術劇場、  
都立府中の森公園
- 【備 考】 8施設合同スタンプラリーにて、3施設以上のスタンプを集めた方にオリジナル缶バッジをプレゼントします。
- 【費 用】 無料(一部有料あり)
- 【問合せ】 文化生涯学習課(335・4464)、  
施設イベントについては各施設へ



▲芸術劇場楽器体験

## 10月は子どもの読書月間

府中市では10月を「子どもの読書月間」に定めています。過ごしやすいこの季節、図書館で好みの本を見つけてみませんか?中央図書館では「市民文化の日」イベントを児童室でも行います。

### ■中央図書館に「りんごの棚」ができました



画像提供: Barnens bibliotek

「りんごの棚」は、スウェーデンの公共図書館で、子どもはみな本を必要としており、読書の喜びを体験する権利があるという考えのもと始まりました。自分にあったかたちで読書を楽しめるように、大活字本や点字絵本、布の絵本など、様々な資料を用意しています。場所は中央図書館の3階児童室です。

### ■小学生のためのブックトーク よむよむ探検隊

一つのテーマにそって、図書館職員がおすすめしたい本を、6〜7冊程度紹介していきます。

図書館にあるたくさんの本の中から、小学生の皆さんにぜひ読んでいただきたい、とっておきの本を紹介します。また、読書が好きな子はもちろん、何を読めばいいのかわからない、ちょっと読書は苦手だな、という子にも楽しんでもらえるよう、いろいろなジャンルの本を工夫して紹介します。

参加者には、当日紹介した本のリストが入った「よむよむ探検隊員手帳」をプレゼントし、参加するごとに毎回手帳にスタンプを押していきます。

皆さんのお気に入りの1冊が見つかるよう企画していますので、ぜひご参加ください。

- 【日 程】 10月13日(日)「そんなこと、ある?」  
\*「市民文化の日」イベント  
11月9日(土)・12月7日(土)(テーマ未定)
- 【時 間】 いずれも午後3時から3時45分まで
- 【会 場】 中央図書館3階「おはなしのへや」
- 【対 象】 小学4・5・6年生
- 【申込み】 不要。当日直接会場へ。
- 【問合せ】 中央図書館(362・8647)



▲7月のよむよむ探検隊の様子

## 冬のおたのしみおはなし会

図書館では、3歳〜小学生を対象として読み聞かせを行っています。

冬のおはなし会では、絵本やおはなしの語り、手遊びなどを行います。手作りのプログラムの配布もします。

ぜひ会場にいらしてください。

- 【日 程】 12月19日(木)
- 【時 間】 午後3時半から4時半まで
- 【会 場】 中央図書館3階「おはなしのへや」
- 【対 象】 3歳〜小学生
- 【申込み】 不要。当日直接会場へ。
- 【問合せ】 中央図書館(362・8647)



▲昨年度の手作りのプログラム

## 「とことん楽しむ！ラグビーワールドカップ2019 ＜ラグビーのまち府中＞企画展」実施中！

ラグビーワールドカップ2019が9月20日(金)の開会式・開幕戦を皮切りに、11月2日(土)まで開催されています。図書館では開催期間にあわせ、ラグビーをとことん楽しむ企画展を実施中！ファンの方もそうでない方も、ぜひお越しください。

【日程】9月1日(日)～11月10日(日)

【時間】午前9時～午後10時 ※開室時間を延長しました

【会場】中央図書館4階 多目的室

【内容】\*ラグビー基本ルールの解説\*

初心者にもわかりやすい、ラグビー観戦を楽しむためのコーナー

\*ラグビー関連資料の展示\*

テーマ別資料の展示。もちろん貸出可！テーマは、「世界のラグビー、日本代表」「学生・社会人ラグビー」「7人制ラグビー」「観戦する・プレーする」「ラグビーがテーマの小説」「その他、ラグビーに関する資料」

\*パネル展示\*

雑誌『ラグビーマガジン』（ベースボール・マガジン社）の専属カメラマン、松本かおり氏の写真パネル展示

\*おすすめスポーツ小説(募集)\*

みんなのおすすめスポーツ小説を募集中。掲示されたおすすめ本で、「私も読んだ!」「私もおススメ!」という本があったら、会場にあるラグビースールを貼りましょう。

\*＜ラグビーのまち府中＞関連イベントの紹介\*

市内で開催されたイベントの写真などの展示

\*ラグビーワールドカップ2019試合日程\*

試合結果も随時掲示しています。

みんなで楽しめるパブリックビューイングの日程もご案内。



▲展示資料は随時追加!

【問合せ】中央図書館(362・8647)

## ・美術館・

### 府中市制施行65周年記念

### おかえり「美しき明治」

明治初年、英国をはじめとする多くの外国人旅行家や画家たちが未知の国「日本」を訪れ、つつましい明治の人々の姿や美しい風景を描きとめました。作品は、帰国にともなって海を渡り、各国で大切に保管されてきました。また、来日画家たちによる作品に日本人青年画家たちは触発され、独自の水彩画表現を展開していきました。

作品には、ひたむきで凛とした明治の人々の暮らしや美しい日本の情景が描き留められています。前後期合わせ300点をこえる作品により、明治という時代を鮮やかに蘇らせます。

【日程】9月14日(土)から12月1日(日)

前期：9月14日(土)～10月20日(日)

後期：10月22日(火)～12月1日(日)

【時間】午前10時から午後5時(入場は午後4時半まで)

【休館日】祝日を除く月曜日、10月15日(火)、11月5日(火)

【観覧料】一般 700円(560円)、

高校生・大学生 350円(280円)、

小・中学生 150円(120円) / ( )内は20名以上の

団体料金 / 未就学児、障害者手帳等をお持ちの方は

無料 / 市内の小中学生は「府中っ子学びのパスポート」

をご利用ください。



▲アルフレッド・パーソンズ「鎌倉の茶店」郡山市立美術館蔵

【問合せ】美術館(336・3371)



## 給食展・試食会



市民の方や保護者の皆さんに、給食などを通して食育への興味や関心を深め、学校給食を理解していただく機会として、「給食展・試食会」を開催します。

【日時】11月2日(土)午前10時～午後3時

【会場】学校給食センター

※車でのご来場はご遠慮ください(障害者用駐車スペースは有)。お子様がお来場の場合は、上履きをご持参ください。

### 試食会コーナー

【時間】午前10時半・11時半・午後零時半・1時半

【定員】各回100名

【費用】1食200円

【内容】鶏ごぼうご飯、メンチカツ、府中産汁、おなか和え、牛乳

【申込】①前売券 10月26日(土)午前9時半から11時半まで、市役所1階市民談話室で販売

②当日券 当日直接会場にて午前10時から販売

※①・②とも先着順・なくなり次第終了

【販売数】①前売券200食、②当日券200食

※①・②とも1人2枚まで

### 見学コーナー

【時間】午前10時15分から約20分間隔×4回、午後1時15分から約20分間隔×2回

【定員】各回30名(1回目のみ50名)

【費用】無料

【内容】府中市の食物アレルギー対応紹介とプチ試食

### 展示・出店コーナー

○食材納入業者によるパンや地場産野菜、食品の販売

○調理器具やパネル展示、学校給食センターの見学



▲昨年度の様子

【問合せ】学校給食センター(365・2665)

## 中学校における 特別支援教室の 導入について

令和2年度から、市立中学校の「情緒障害等通級指導学級」が「特別支援教室」に変わります。

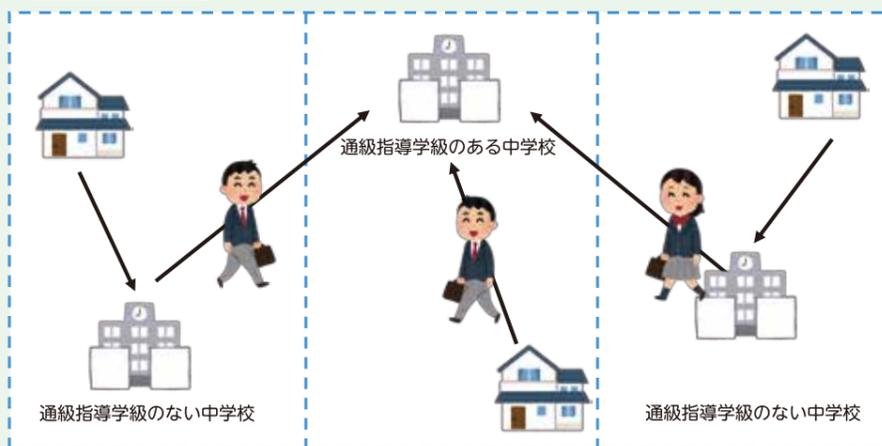
「情緒障害等通級指導学級」では、通常の学級に在籍する自閉症スペクトラム障害、ADHD(注意欠陥多動性障害)、LD(学習障害)、情緒障害のある生徒を対象として、通級による指導を行うものです。通級指導学級の指導では、対象の生徒の多くが在籍校を離れて、他校に設置された通級指導学級に通います。

一方で、特別支援教室では、特別な指導(自立活動の指導)を担当する教員が、各学校を巡回して指導することにより、これまで通級指導学級で行ってきた特別な指導を在籍校で受けられるようになります。制度上は、国の通級による指導に位置付けられるものであり、対象者及び指導内容は、これまでの通級指導学級と同様です。

府中市では、平成30年度に全ての市立小学校に特別支援教室を設置し、令和2年度に全ての市立中学校に設置します。

【問合せ】教育センター(364・4108)

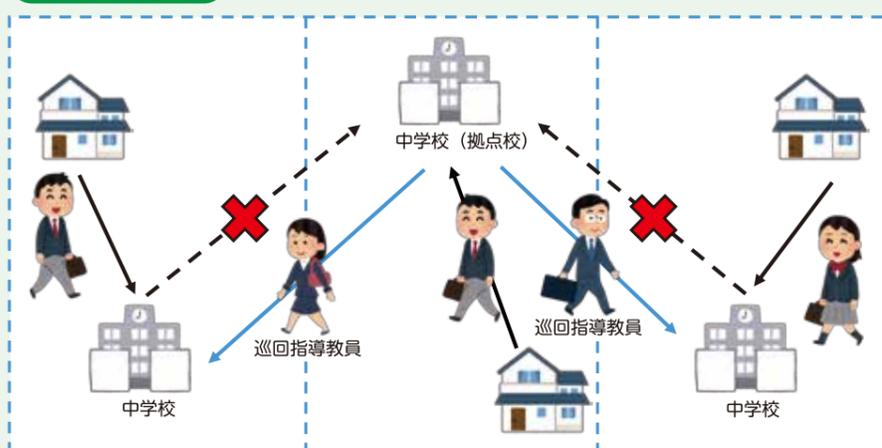
### 通級指導学級



#### 他校通級における主な課題

- 他校への移動時間も在籍学級の指導を受けられない。
- 他校に移動する際の生徒の負担。
- 通級指導担当教員と在籍校の学級担任や教科担任等との連携が図りにくい。

### 特別支援教室



#### 特別支援教室導入により期待される効果

- 巡回指導教員が、在籍校の学級担任や教科担任等と共通理解を持ち、協働して指導することにより、生徒の在籍校で、障害の特性に応じた特別な指導を実施できるようになる。それにより、生徒の学習能力の向上や、在籍学級における集団適応能力の伸長が図られる。
- 巡回指導教員や在籍校の学級担任等が、臨床発達心理士等の専門家の意見を踏まえた指導を行うことで、生徒は将来の自己イメージを持ち、進路や将来を見据えた展望を持てるようになる。
- 巡回指導教員や臨床発達心理士等の専門家が在籍学級における生徒の行動観察を行うことで、発達障害のある生徒に対する早期からの適切な支援が可能となる。
- 教職員や保護者が指導の内容を知る機会が増え、理解が図られる。

## 夏休みイベント報告

### ■ムサシカメ丸君のドキ土器夏休み2019を開催しました

夏休み期間中、ふるさと府中歴史館1階で、最新出土資料展「掘り出された府中の遺跡」とワークショップ「さわってドキ土器」を開催しました。

最新出土資料展は、昨年度実施した発掘調査の成果をいち早くご紹介したものです。「倉」と書かれた土器など、府中市内の各所で発掘された遺物をご覧いただきました。身近な場所で、いろいろな遺物が出ていることを知り、驚かれた方もたくさんいたようです。

ワークショップ「さわってドキ土器」は、ムサシカメ丸君オリジナルデザインのうちわづくりと、クイズの2つを実施しました。うちわづくりでは、塗り絵や、出土遺物をモチーフとしたオリジナルハンコを押して、自分だけの素敵なうちわを作っていました。クイズは、ふるさと府中歴史館では土器に触わり、国司館と家康御殿史跡広場では模型やVRを見て、正解を探し、ワークシートを完成させていました。素敵なハンコのデザインは、1300年前の瓦の模様だと知り驚いたり、クイズで触った土器の形は、今の食器や道具の形とほとんど同じであることを知ってびっくりしたり、楽しみつつも考古学に触れることができ、楽しめたようです。



▲うちわづくりの様子



▲うちわのデザイン

## 教科書採択 市立小・中学校の令和2年度 使用教科書について



市立小・中学校の令和2年度使用教科書が、教育委員会で採択されました。

小学校の教科書は右のとおりです。

中学校については、令和3年度から新しい学習指導要領が実施される予定となっていることから、令和2年度については、現在使用されている教科書と同一のものが採択されました。

なお、特別支援学級用教科書は、府中市で採択した文部科学省検定済教科書、文部科学省著作教科書及び「令和2年度使用特別支援教育教科書調査研究資料」(令和元年7月東京都教育委員会発行)に記載の図書を採択しました。 【問合せ】教育センター(364・4108)



### 小 学 校 教 科 書

教 科	種 目	発 行 者
国 語	国 語	光村図書出版
	書 写	光村図書出版
社 会	社 会	日本文教出版
	地 図	帝国書院
算 数	算 数	学 校 図 書
理 科	理 科	東 京 書 籍
生 活	生 活	東 京 書 籍
音 楽	音 楽	教 育 芸 術 社
図画工作	図画工作	日本文教出版
家 庭	家 庭	開 隆 堂 出 版
体 育	保 健	学 研 教 育 み ら い
外 国 語	英 語	光 村 図 書 出 版
道 徳	道 徳	光 村 図 書 出 版

## 教員研修会 FC東京から学ぶ体育実技研修会

教育委員会では、様々な教員研修会を実施しています。その取組をご紹介します。

プロサッカークラブであるFC東京の指導ノウハウを学び、体育科・保健体育科における教員の実践的な指導力の向上を図る目的とした教員研修会を実施しました。

普及部 鯨井健太コーチをはじめ、3名の講師陣から小・中学校の教員20名ほどが、体育科の体づくり運動やボール運動・球技の指導に関する内容・方法について実技を通して学ぶことができました。 【問合せ】指導室(335・4062)



▲体育実技研修会の様子

## シリーズ 府中市のコミュニティ ・スクール⑦

教育委員会では、全市立小中学校でコミュニティ・スクール(府中版又は文部科学省版)を実施しています。各学校でのコミュニティ・スクールの特色ある取組を順次ご紹介いたします。

【問合せ】指導室(335・4062)

### 府中第七小学校

学校公開や土曜授業日、各行事をご参観いただき、年に5回程度、児童や学校全体の様子を情報共有し、本校の教育活動に対するご指導やご助言をいただいています。

特に、ここ数年間は「防災」に力を入れ、避難所開設や防災、減災の在り方について協議し、盛り上がってきています。

<スクール・コミュニティ協議会の主な内容>

- ・教育課程についての助言
- ・各学期の学校及び児童の様子の情報共有、指導・助言
- ・学校評価について
- ・防災の日プロジェクトなどの学校の教育活動に対する助言や協働



### 府中第六中学校

府中第六中学校では、スクールコミュニティ協議会で、年間3回の意見交換会を実施しています。

また、授業参観、体育大会等学校行事、年間15回以上のボランティア活動・イベント参加により、地域の皆様と関わる機会を設定しています。

中学生による行事参加は、地域の皆様より好評をいただいています。生徒たちにとっても、地域の一員としての自覚を深めるとともに、ふるさと意識の高まる機会になっています。



# 改築事業についてお知らせします!



進捗状況についてお知らせします。

【問合せ】学校施設課(335・4280)

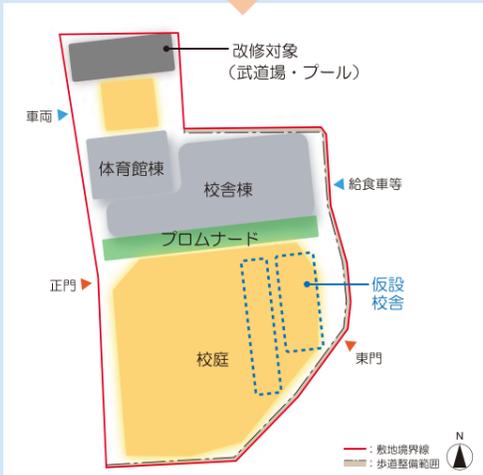
## ③建物配置



### ■設計者からの提案 (配置計画案) について

①明るい校庭を確保できる、②近隣への急激な環境の変化が少ない、③仮設校舎を建設した場合でも、校庭で体育活動が行えるスペースを確保できることを大切に、両校ともに、**北側に校舎、南側に校庭**という、現在と同様の建物配置としています。

## ③建物配置



### ☆検討会では、委員の方から、様々なご意見をいただきました

#### ■府中第八小学校検討会での主な意見

- 芝生化
  - ・部分芝への移行は、維持管理面での負担軽減や、スポーツで利用しやすくなるため、良い
- ピロティ
  - ・遠足の集合場所や稲作での脱穀作業、収穫祭での炊き出しなど、幅広く活動する場所であるので、今までのように設置してほしい
- 稲作
  - ・田んぼ、ピロティ、家庭科室を近い配置にしてほしい
- 地域開放
  - ・スポーツ団体の子どもたちの荷物置き場や、地域開放団体の打合せに会議室を利用できると良い
- 鼓笛隊
  - ・鼓笛隊全体が見られるよう、校庭を見渡せるバルコニーなどを設置してほしい

#### ■府中第一中学校検討会での主な意見

- 仮設校舎
  - ・仮設校舎を設置しても、校庭の一部が使用できるのは良い
- 避難拠点
  - ・広い防災倉庫を体育館の近くに設置してほしい
  - ・夜間の誘導灯を設置してほしい
- 地域のシンボル
  - ・木製の門は継承したい
- 地域開放
  - ・学校の管理負担が軽減できるようにしてほしい

いただいたご意見を参考に、引き続き改築事業を進めていきます!

## 小学校体育館に空調機を設置しました

近年、異常気象が続く中、夏の暑さにより、体育館で運動中の事故などが起こっています。そのため、夏の暑さ対策や、災害時の避難所対応として全小学校の体育館に空調機の設置を行い、2学期より稼働しています。

また、体育館の空調機の燃料は災害時を想定してプロパンガスとしているため、災害時には炊出しなどに利用することができます。

【問合せ】学校施設課(335・4280)

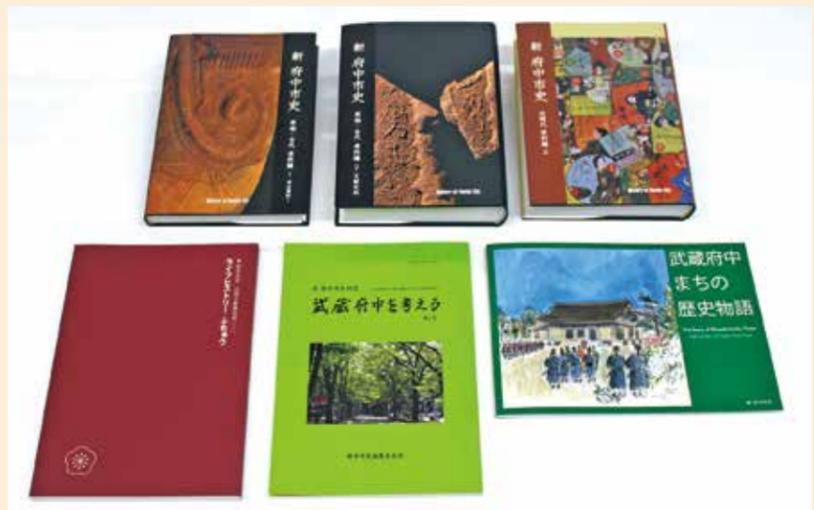


▲体育館に設置した空調機

調査研究活動のなかで新たに分かったことを論文や資料で紹介する、『新府中市史研究 武蔵府中を考える』などの逐次刊行物(年1回発行で昨年度は第1号を発行)の刊行も始まり、さらに今年度は、来年開催される東京2020オリンピック・パラリンピックでの市民と海外からの来訪者の国際交流を見据えて、府中市のまちとしての変遷をオールカラーのイラストや豊富な写真、地図を使って、日本語、英語、中国語、韓国語、ドイツ語、フランス語の六か国語によって紹介する特別編集の『武蔵府中まちの歴史物語』を9月に刊行しました。

市史刊行物は市内の図書館などで閲覧できますが、希望者には有償頒布も行っています。令和6(2024)年の市制70周年までに、全20数種類の刊行物を発行していく予定ですが、市内の小中学校の児童・生徒の皆さんには、郷土の歴史を学ぶための資料として、ぜひ

新しい市史の刊行物の活用をしていただきたいと思います。



#### ▲新府中市史刊行物

かつての市史刊行物は大半が白黒の印刷でしたが、現在はカラーを多用した印刷が主流です。

【問合せ】ふるさと文化財課市史編さん担当(335・4376)

シリーズ  
新しい学校づくり  
プロジェクト⑥

府中第八小学校及び府中第一中学校

前号に引き続き、早期改築着手校2校の改築に向けた事業の



■新しい学校づくり検討会を開催しました。

改築事業の骨格となる「基本計画」を作成するに当たり、学校関係者や地域の方々の意見を伺う場として、6月に、早期改築着手校である府中第八小学校及び府中第一中学校の両校に、スクール・コミュニティ協議会のメンバーを中心とした「新しい学校づくり検討会」を立ち上げました。検討会では、設計者が公募型プロポーザルで提案した配置案などを基に、「配置計画案」、「地域住民が生涯学習・文化・スポーツ活動や災害時の避難所などで活用する場」、「学校の特色」などについて説明し、グループディスカッション形式で活発な議論が交わされ、様々なご意見をいただきました。

■検討会の内容

- ◆第1回◆ 市担当者から、市全体の老朽化対策の状況、設計者から、最新の改築事例を紹介した上で、各校の改築事業の提案内容を説明しました。
- ◆第2回◆ 『みらいの学校を考える』ため、①児童・生徒たちに用意したい学校(=残したいもの、乗り越えたい今の課題、これからの学校)、②地域にとっての学校(=地域利用、防災拠点、地域のシンボル)について、グループディスカッションを行いました。
- ◆第3回◆ 設計者が配置計画案と平面計画案を説明した後、「地域の学校利用」、「避難拠点」、「その他(教育、子供、安全、記念物など)」について、グループディスカッションを行いました。
- ◆第4回◆ 検討会で出た意見に対する施設計画の方針案を説明し、府中第八小学校では「芝生化」や「ピロティ」、「稲作」など、府中第一中学校では「仮設校舎」や「避難拠点」、「地域のシンボル」などについて、ご意見をいただきました。

☆検討会では、次のように、改築事業の概要(配置計画案等)について説明しました

■府中第八小学校改築事業の概要

- ①予定規模
  - ・校舎棟 鉄筋コンクリート造 3階建て  
延床面積 約8,000㎡
  - ・体育館棟 鉄骨造  
延床面積 約1,400㎡
- ②実施設計後のスケジュール(予定)
  - 令和3年度 ○仮設校舎建設  
○既存校舎・既存プール解体  
○新校舎・新体育館・新プール・新学童クラブ建設(～令和4年度)
  - 令和4年度 ○仮設校舎・既存体育館・既存学童クラブ解体  
○外構工事

■府中第一中学校改築事業の概要

- ①予定規模
  - ・校舎棟 鉄筋コンクリート造 4階建て  
延床面積 約9,300㎡
  - ・体育館棟 鉄骨造  
延床面積 約1,200㎡
  - ・武道場棟 バリアフリー改修、外壁塗装改修、屋上プール改修等を実施予定
- ②実施設計後のスケジュール(予定)
  - 令和3年度 ○仮設校舎建設  
○既存校舎解体  
○新校舎・新体育館建設(～令和4年度)
  - 令和4年度 ○仮設校舎・既存体育館解体  
○外構工事

■府中第八小学校検討会の開催状況

- 開催日 第1回 6月24日(月)  
第2回 7月11日(木)  
第3回 8月8日(木)  
第4回 8月29日(木)
- 開催場所 府中第八小学校会議室

■府中第一中学校検討会の開催状況

- 開催日 第1回 6月20日(木)  
第2回 7月10日(水)  
第3回 8月2日(金)  
第4回 8月26日(月)
- 開催場所 府中第一中学校会議室

シリーズ  
新「府中市史」編さん⑨  
新府中市史の刊行物

府中市という限られた範囲の地域史であっても、その内容は原始・古代、中世、近世、近現代といった各時代、あるいは自然、民俗分野と広く多岐にわたっています。編さん事業では、市域の歴史を通史的に記述する本編の『通史編』を刊行することが最終目標になりますが、現在はその記述を行う根拠や前提となる資料を集めた『資料編』や『報告書』の編集発行に取り組んでいます。

前回の府中市史編さん事業から約半世紀を経過したことで、その間に蓄積された資料がたくさんあり、遺跡調査や古文書調査などによって新たに確認された事実や、

詳細が明らかになってきた事柄も少なくありません。社会の変化や学問の発展によって、新たな視点から歴史を見直すことは、どの時代にも必要なことなので、今回で2回目となる市史編さん事業を市が行うことには大きな意義があります。

市史の刊行物として、一昨年度に『民俗分野報告書(一) ライフヒストリーふちゅう』を1冊、昨年度は『原始・古代資料編1 考古資料1』、『原始・古代資料編2 文献史料』、『近現代資料編 上』の資料編3冊などを刊行しました。原始・古代の考古資料1には、市内の旧石器時代から古墳時代にかけての遺跡調査の成果を、文献史料には、文字で記録された古代の武蔵国に関わる歴史史料を多数掲載しました。また近現代資料には、明治時代の初めから昭和時代の戦前までの、府中町・多磨村・西府村の歴史史料のなかから、重要なものを選んで掲載しました。

# 児童及び生徒の登下校中の安全確保について

全国各地で、登下校中の児童等が被害に遭う交通事故が依然として発生しております。市民の皆様には、より一層の交通安全にご協力いただきますようお願いいたします。

また、府中市では小学校及び中学校で土曜授業を実施しています。児童及び生徒が安全に学校へ通えるように、平日だけでなく土曜日についても、交通安全にご協力をお願いいたします。



# 小学校にICT機器がやってきた!

もっとわかりやすく、もっと楽しく。ICT機器を使った授業が始まります。



**授業でこんなことができます!**

### 【資料の比較】

教師用のタブレットPCから配布された資料を使って観察。複数の画像を同時に見比べることができます。  
(府中第三小学校の授業)



### 【書画カメラでの資料提示】

紙の資料や教師の手元の様子を大画面に提示できます。電源を入れるだけですぐ使えます。  
(教師向け導入研修会)



### 【電子黒板機能を使った発表】

ビッグパッドの画面はタッチパネルになっています。教師が画面上でアプリを操作したり、児童が発表しながら画面に書き込んだりすることもできます。  
(矢崎小学校の授業)

昨年度から先行導入をしている府中第三小学校、矢崎小学校に続き、9月から市内の全ての小学校にICT機器を配置しました。

各小学校には、児童用のタブレットPCが40台ずつ備え付けられました。タブレットPCは、タッチパネルで操作ができ、画面を取り外しても使えます。もちろんキーボードを使って、文字を入力することもできます。

また、全ての通常の学級の教室に、提示用のビッグパッド(タッチパネル式の大画面提示装置)と書画カメラが備え付けられました。タブレットPCやビッグパッドは、無線接続(Wi-Fi)でつながっています。タブレットPCを使ってインターネットを使った調べ学習をして、そのまま調べた内容をまとめたり、タブレットPCをビッグパッドと連携させて、調べた内容を大きな画面に提示して発表したりと、様々な使い方ができます。

ICT機器を活用した授業で、学習方法が広がります。

## —こんなICT機器が学校に入りました—



ビッグパッド



教師用タブレットPC



児童用タブレットPC



書画カメラ